

2020年9月30日

報道各位

ウシオライティング株式会社

洗足学園音楽大学の「デジタル緞帳」でプロジェクターが採用

Christie ブランドの 4K 解像度 3DLP プロジェクターが
学校法人として初めて設置されたデジタル緞帳で色彩豊かな映像を再現

ウシオエンターテインメントホールディングス株式会社(東京都中央区/代表取締役:牛尾 志朗)の子会社であるウシオライティング株式会社(東京都中央区 / 代表取締役社長:中森克己、以下「ウシオライティング」)は、洗足学園音楽大学(神奈川県川崎市、学長:万代 晋也)が8月17日にオープンさせたミュージカルシアター「MUSIC POOL CINO(シーノ)」の「デジタル緞帳※」で、Christie(クリスティ)ブランドの 4K 解像度 3DLP プロジェクターが採用されたことを、お知らせします。

※緞帳(どんちょう):舞台にある幕のひとつで、客席から舞台を隠すためのもの。一般的には絵や刺繍などが施されているが、「デジタル緞帳」は、これらの代わりとして、プロジェクターで映像を映し出す。

洗足学園音楽大学は、学校法人洗足学園が1967年に設置したもので、音楽を愛する心を育て、豊かな人間性を養うことを目的として、音楽全般を幅広く学ぶとともに、それぞれの専門分野を深く掘りさげる教育が行われています。「MUSIC POOL CINO」は、学園の Kids Square 内にあったプールを改修、ミュージカル専用シアターとしたもので、この度、シアターの「顔」ともいえる緞帳にエンターテインメント性をもたせ、来場者に驚き、感動、開演前の高揚感を与えることを目的として、デジタル緞帳を導入しました。

幅 19 m、高さ 4.84 m もある、この大型緞帳に、デジタルコンテンツを投影するプロジェクターとして、Christie ブランドの 4K 解像度プロジェクター「Boxer(ボクサー) 4K30」を2台、納入しました。観客がシアターに入場した時点では、映像は静止画なので、一般的な緞帳に見えます。しかし、開演の数分前に突然、その映像が動きだすように演出しています。

「Boxer 4K30」は、3万セントリーメンの高輝度プロジェクターで、ランプタイプのフラッグシップモデルとして位置づけています。小型、軽量なので運搬しやすく、堅牢な設計であることから、イベント・レンタルステージや、会議室、大ホールなどでの使用に適しています。また、360°の全方位対応であることから、設置、配置が柔軟かつ容易に行え、さらに、どんな設置角度でも、一定のポテンシャルを発揮します。

また、投影対象が緞帳なので、空調や気圧の影響で端の位置が前後にずれ、その結果、2枚にわたる映像のレンディング部に歪みやズレが生じることがあります。これらの補正を目的に、「Christie Mystique(クリスティ ミスティーク)」ソフトウェアが導入されています。このソフトは、自動化された、カメラベースの調整・再調整ソリューション(オプション)で、同シアターでも採用されています。複数のプロジェクターで構成する投影画面をすばやく調整し、その状態を維持できることから、ユーザー自身で簡単にトラブルシューティング可能です。



デジタル緞帳の全景



プロジェクターとクリスティ ミスティークのパッケージ

「MUSIC POOL CINO」のデジタル緞帳には、来場者のみならず、在校生や、これから同大学を受験する生徒や海外からの留学生に、芸術、アートへの関心を喚起させる効果も狙い、コンテンツの第 1 弾として狩野内膳の「南蛮屏風」を題材にしたものが用意されました。

この屏風自体は安土桃山時代のもので、スペインやポルトガルなどの港を出て日本に到着した南蛮船、建物や人々が、色彩豊かに煌びやかに描かれています。

これらにデジタルならではの動きをつけ、当時の様子が蘇るように生き生きと描くとともに、歴史的な屏風絵が動きだす驚きを、プロジェクターによって与えています。

なお、洗足学園大学からは、

『2 年前にシアター新設の計画が立てられるなかで、来場者を「楽しませる」ための目玉として、学校法人には前例のない「デジタル緞帳」の導入を決めた。

ミュージカルは、もともと欧米で誕生した舞台芸術。世界中で盛んに上演されるなか、本学では、加えてオリジナルの邦楽ミュージカルを取りいれていることもあり、コンテンツは和洋折衷の「南蛮屏風」を選んだが、この精緻な作品のディテールを、プロジェクターが明るく鮮やかに再現されている。緞帳の仕上がりを見て、将来的にはステージバックでも映像を使うなど、デジタルによってインタラクティブ性の高いシアターにしていきたいと感じている。

またシアターは、ミュージカルコースのホームグラウンドとして、同コース学生が研鑽を積むためのものだが、今後は、他コースの学生も巻きこみ、ワークショップや授業をつうじてコンテンツ制作会社と共同で、互いに感性を高め合う作品づくりにチャレンジする場にもできると思う。』(篠原 真 教授・ミュージカルコース統括責任者)

とのコメントが寄せられました。



資料

【Boxer 4K30 の主な特長】

① 4K 解像度の 3 万ルーメンプロジェクター

6 個の 450W 専用ランプ(3 ランプ・カートリッジ x 2)により、3 万センタールーメンの明るさを実現しています。イベント・レンタルステージ、会議室・大ホールといった用途に適しています。

② 軽量、コンパクト

質量は 72.6kg。ステージ、レンタルといった用途にあわせ、運搬しやすく、堅牢な設計になっています。

③ 360°全方位対応

どんな角度で設置しても、変わらないポテンシャルを発揮するうえ、現場での設置、配置が柔軟かつ容易に行えます。

④ 現場で使いやすいモニター機能

スマートフォンでランプ寿命などの確認ができます。

【案件情報】

- 施主：洗足学園音楽大学(学校法人洗足学園)
- 建築設計・工事：鹿島建設株式会社
- コンテンツ制作：株式会社ネイキッド
- プロジェクター納入、コントロール：ウシオライティング株式会社

■ウシオライティング株式会社について

ウシオライティング株式会社(本社:東京都)

1963年設立。ハロゲン、LED、レーザーなどの各種光源および、それらを搭載したランプ、照明器具・機器の製造販売に加え、プロジェクターや、産業機器を販売しています。近年では、エンターテインメント向けとして照明、映像、音響に関するハードとソフト(制御、演出、コンテンツを含む)を統合したビジネス提案、産業分野においてはパートナーネットワークを活かした複合的なサービス提供による、ソリューション型事業を積極的に展開しています。

<http://www.ushiolighting.co.jp>

■クリスティ・デジタル・システムズについて

Christie Digital Systems USA, Inc. (本社:アメリカ・カリフォルニア州サイプレス)

1929年設立。世界的なビジュアル・オーディオテクノロジーカンパニーであるとともに、ウシオ電機株式会社の100%子会社です。世界最大級のビッグイベントから身近な案件にいたるまで、先進のRGBレーザープロジェクション、LED、画像処理、デジタルサインエージ、そしてSDVoE※技術を駆使して、ユーザーに非日常的な体験を提供します。創業以来、数多くの技術の限界を打ち破り、世界中の人々と最高の体験をシェアしてきました。さらに近年では、デジタルシネマプロジェクターを世に送り出し、シネマ業界に革新をもたらしました。

<http://www.christiedigital.jp> (日本語サイト)

※SDVoE: Software-Defined Video over Ethernet の略。Ethernet を利用した AV 伝送の標準化と、ソフトウェアを使用した AV アプリケーション定義のための共通プラットフォーム構築を目指し、2017年に世界的な技術プロバイダー6社で発足させた非営利の団体。SDVoEテクノロジーが公共システムにおけるAV信号の伝送とその制御において最も一般的な技術となることを最終目標として、現在すでに40社以上の企業が参画している。

■ウシオ電機株式会社について

ウシオ電機株式会社(本社:東京都、東証6925)

1964年設立。紫外から可視、赤外域にわたるランプやレーザー、LEDなどの各種光源および、それらを組み込んだ光学・映像装置を製造販売しています。半導体、フラットパネルディスプレイ、電子部品製造などのエレクトロニクス分野や、デジタルプロジェクタや照明などのビジュアルイメージング分野で高シェア製品を数多く有し、近年は医療や環境などのライフサイエンス分野でも事業を展開しています。

<http://www.ushio.co.jp>

■プレスリリースに関する問い合わせ先

ウシオライティング株式会社 広報課 甲斐

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-9-1

Phone: 03-3552-8261 / Fax: 03-3552-8263

E-mail: m-kai@ushiolighting.co.jp

<http://www.ushiolighting.co.jp/>

■製品に関する問い合わせ先

エンタテインメント事業部 クリスティ営業部

Phone: 03-6316-2261 / Fax: 03-3552-8027